

第 91 回愛知県中央メーデーへのメッセージ

第 91 回愛知県中央メーデーの開催にあたり、心から連帯のメッセージをお送りいたします。

コロナウイルス感染症の拡大のなかでも多くの働く方々によって、医療、介護、保育、学童保育、障がい者福祉、公務、物流、製造、ライフラインなど支えていただいています。心から敬意と感謝を申し上げます。

医療関係者や中小・小規模事業者、イベント関係者をはじめ、様々な方々から悲鳴の声があがっています。今、国がするべきは、コロナの影響から医療崩壊を食い止め、暮らしと営業を守り抜くために十分な予算措置をとることです。

しかし、安倍政権の姿勢は現場の実態に全く噛み合っておりません。

自粛・休業・ホームステイを要請するだけでなく、補償をセットにして国民・住民の皆様が安心して休める対策を実施すること、困っているところに、一刻も早く支援が届くようスピードアップをはかることが求められています。

今、あのリーマンショックの時の非正規切り日本一の愛知を繰り返してはならないと国会論戦しています。

4月6日、日本アクリル化学名古屋工場閉鎖問題を質問で取り上げ、経済産業大臣は「雇用をしっかりと守っていくことを、企業の責任であるということ強く申し上げてまいりたい」と答弁しました。また、大企業の内部留保の活用、トヨタ自動車の下請けいじめ、製造原価カットやめさせよ！の質問に経済産業大臣は「自動車メーカーに対して、下請中小企業に対する取引上の配慮を要請。しわ寄せをしないでくれとはっきり申し上げております」と答弁しました。引き続き、雇用と暮らしを守るために全力をあげてまいります。

加えて、新型コロナウイルス感染症に乗じての壊憲を許さないためにも力を尽くしてまいります。

みんなの声で1人10万円の特別定額給付金を実現させることができたことなどを確信に引き続き力を合わせていきましょう。

とにかく皆様のご健康とまた笑顔でお会いできることを心から願っております。

日本共産党

衆議院議員 本村伸子